

KIITO:

“食の実践者”たちが描く夢や未来を通して、
神戸のまちや生活を捉え直す展覧会
つながる食のデザイン展 開催

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）」では、創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。その一環として10月に「KOBEデザインの日」記念イベントとして、次のとおり開催する展覧会をご案内いたします。取材や掲載のご協力いただけますよう、何卒よろしくお願い致します。

※「KOBEデザインの日」とは、2008年10月16日、神戸市がユネスコ創造都市ネットワークの「デザイン都市」にアジアで初めて認定されたことにちなんだ記念日です。

さまざまな情報が気軽に手に入るようになったことで、食の安心・安全など、日々食べるものについて、消費者はこれまで以上に敏感になっています。その一方で、食べるという行為の前後左右を、私たちはどれくらい想像できているでしょうか。

この展覧会は、さまざまな立場から食について追求してきた料理人や酪農家、販売者などの“食の実践者”たちが描く夢や未来を通して、神戸のまちや生活を捉え直す展覧会です。知っているようで知らない、お店に並ぶまでの野菜の姿や、味覚の多様さに出会う展示など、食との新たなつきあい方を考える種が散りばめられています。

「おいしく食べる」「身体に良いものを食べる」だけでなく、誰かが手間隙かけてつくったものを選び、身体の中に取り入れること。そう考えると食は、生き方を選ぶことともいえます。そこには、利便性や効果・効能だけを求めていると気づかない価値観があります。食からつながる明日を、一緒に覗いてみませんか。

｜会期｜2017年10月7日（土）～22日（日）11:00～19:00

※10月6日（金）オープニングイベント 19:00～21:00（予定）

※休館 10月9日（月）、16日（月）

｜会場｜デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）

｜入場料｜無料

｜主催｜デザイン・クリエイティブセンター神戸

｜特別協力｜AnyTokyo

｜企画協力｜田中みゆき

※会期中の関連催事については、随時 Web（<http://kiito.jp>）などご案内します。